

感染状況・医療提供体制の分析（9月15日時点）

【9月16日モニタリング会議】

区分	モニタリング項目 ※①～⑤は7日間移動平均で算出		前回の数値 (9月8日公表時点)	現在の数値 (9月15日公表時点)	前回との比較	これまでの最大値	項目ごとの分析	
感染状況	①新規陽性者数※1 (うち65歳以上)		1,985.7人 (110.1人)	1,095.1人 (77.4人)		4,701.9人 (2021/8/19)	総括コメント	感染が拡大している
	潜在・市中感染	②#7119（東京消防庁救急相談センター）※2における発熱等相談件数	91.7件	78.6件		209.7件 (2021/8/16)	新規陽性者数が減少した後の最小値は、第1波以降、感染拡大の波を繰り返すたびに、前回の最小値より高くなっている。感染の拡大が懸念される冬に備え、新規陽性者数を十分に減少させる必要がある。 個別のコメントは別紙参照	
		③新規陽性者における接触歴等不明者※1	1,066.3人	593.0人		2,882.6人 (2021/8/19)		
		増加比※3	56.5%	55.6%		281.7% (2020/4/9)		
医療提供体制	検査体制	④検査の陽性率（PCR・抗原）（検査人数）	12.3% (11,575人)	8.6% (9,817人)		31.7% (2020/4/11)	総括コメント	体制が逼迫している
	受入体制	⑤救急医療の東京ルール※4の適用件数	82.1件	80.6件		145.1件 (2021/8/14)	新規陽性者数の減少にもかかわらず、累積した入院患者数及び重症患者数は、未だ高い水準で推移している。新規陽性者数が増加に転じれば、医療提供体制は、再び危機的状況となる。 個別のコメントは別紙参照	
		⑥入院患者数（病床数）	4,008人 (6,319床)	3,097人 (6,583床)		4,351人 (2021/9/4)		
		⑦重症患者数 人工呼吸器管理（ECMO含む）が必要な患者（病床数）	252人 (492床)	198人 (503床)		297人 (2021/8/28)		

※1 都外居住者が自己採取し郵送した検体による新規陽性者分を除く。

※2 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

※3 新規陽性者における接触歴等不明者の増加比は、絶対値で評価

※4 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

【参考】VRSデータによる都民年代別
ワクチン接種状況（9月15日現在）
（注）医療従事者等は含まれない

都内全人口

1回目59.7%

2回目48.4%

接種対象者（12歳以上）

1回目68.5%

2回目55.6%

高齢者（65歳以上）

1回目88.4%

2回目86.6%

コロナ対策の考え方

万全な医療提供体制の確保と感染の収束に向けた取組

- 入院病床・臨時の医療施設の増、自宅療養者への支援の強化
- 早期完了に向けたワクチン接種の加速等

経済の再生・回復に向けた取組

- 今後の行動制限緩和に備え、経済再生の取組を展開
- 将来的な制限緩和の段階で、経済の本格的な回復を後押しする対策を実施

令和3年度9月補正予算（案）

補正予算の規模 **3,387 億円**

万全な医療提供体制の確保と感染の収束に向けた取組

災害級の感染状況にも年度末まで対応可能な体制を確保

経済の再生・回復に向けた取組

今後の行動制限緩和に向けた準備として、
飲食業・観光業の取組に対する支援を重点的に実施

万全な医療提供体制の確保に向けた取組①

入院重点医療機関等

8月末

入院病床 5,967床

回復期
支援病床 1,500床

臨時の医療施設等

入院待機ステーション 36床

酸素・医療提供ステーション（病院型） 120床

酸素・医療提供ステーション（施設型） 130床

合計
7,753床

今後の体制

入院病床 6,651床

増床

回復期
支援病床 1,785床

増床



入院待機ステーション 46床 増床

酸素・医療提供ステーション（病院型） 120床

酸素・医療提供ステーション（施設型） 500床 増床

臨時の医療施設の確保 100床 増床
規模合計
約 9,200床
〔約 1,450床
増加見込み〕

万全な医療提供体制の確保に向けた取組②

拡充

宿泊療養施設における抗体カクテル療法の実施拡大、
看護体制の更なる強化

拡充

酸素・医療提供ステーション（施設型）の2施設増

新規

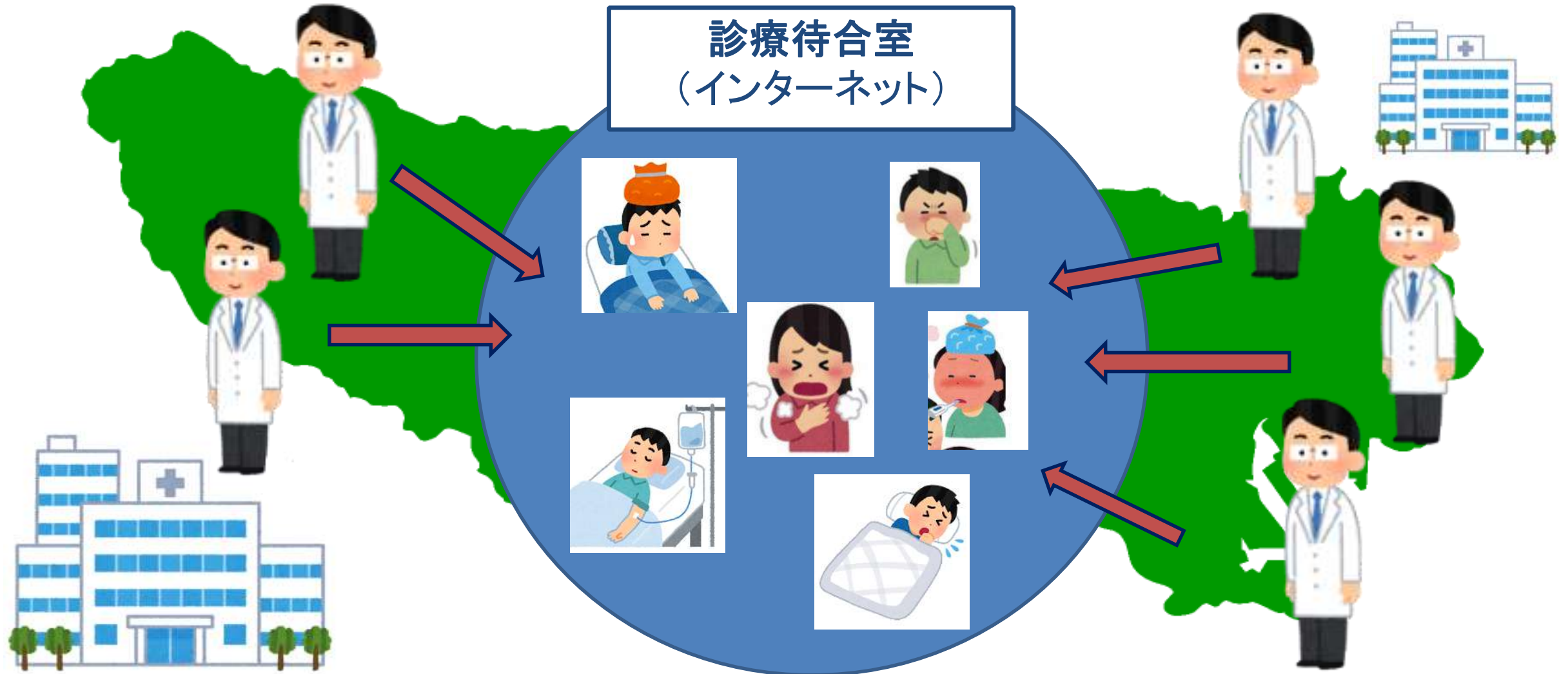
抗体カクテル療法を受ける自宅療養中の患者を
医療機関へ搬送するシステムの構築

新規

自宅療養者と医師をネット上でマッチングする
オンライン診療システムを活用した遠隔診療の開始

都民の生命を確実に救うため、症状に応じたきめ細かな体制を整備

オンライン診療システムを活用した遠隔診療のイメージ



感染の収束に向けた取組

新規

3回目接種の有効な方法等を検討するための研究に着手
(都医学研)

新規

中小企業や大学等が実施する職域接種の費用を上乗せ支援

公私立学校・保育所等におけるPCR検査の実施

感染の早期収束に向け、ワクチン接種を加速し、検査体制を強化

経済の再生・回復に向けた取組①

新規

飲食事業者に対する**テイクアウト専門店**の出店費用の助成

新規

本格的な営業再開を目指す**飲食事業者**に対する**専門家派遣**

新規

ホテル・旅館業や**旅行業者**などの**収益力向上**に向けた取組
への支援

事業者がより質の高いサービスを提供する基盤づくりを支援

経済の再生・回復に向けた取組②

新規

宿泊施設を活用したサテライトオフィスの提供を区部に拡大
(利用者負担を1,000円に軽減)

拡充

D X推進につながる中小企業の設備投資に対する支援の
予算額を増額 (+ 4 億円)

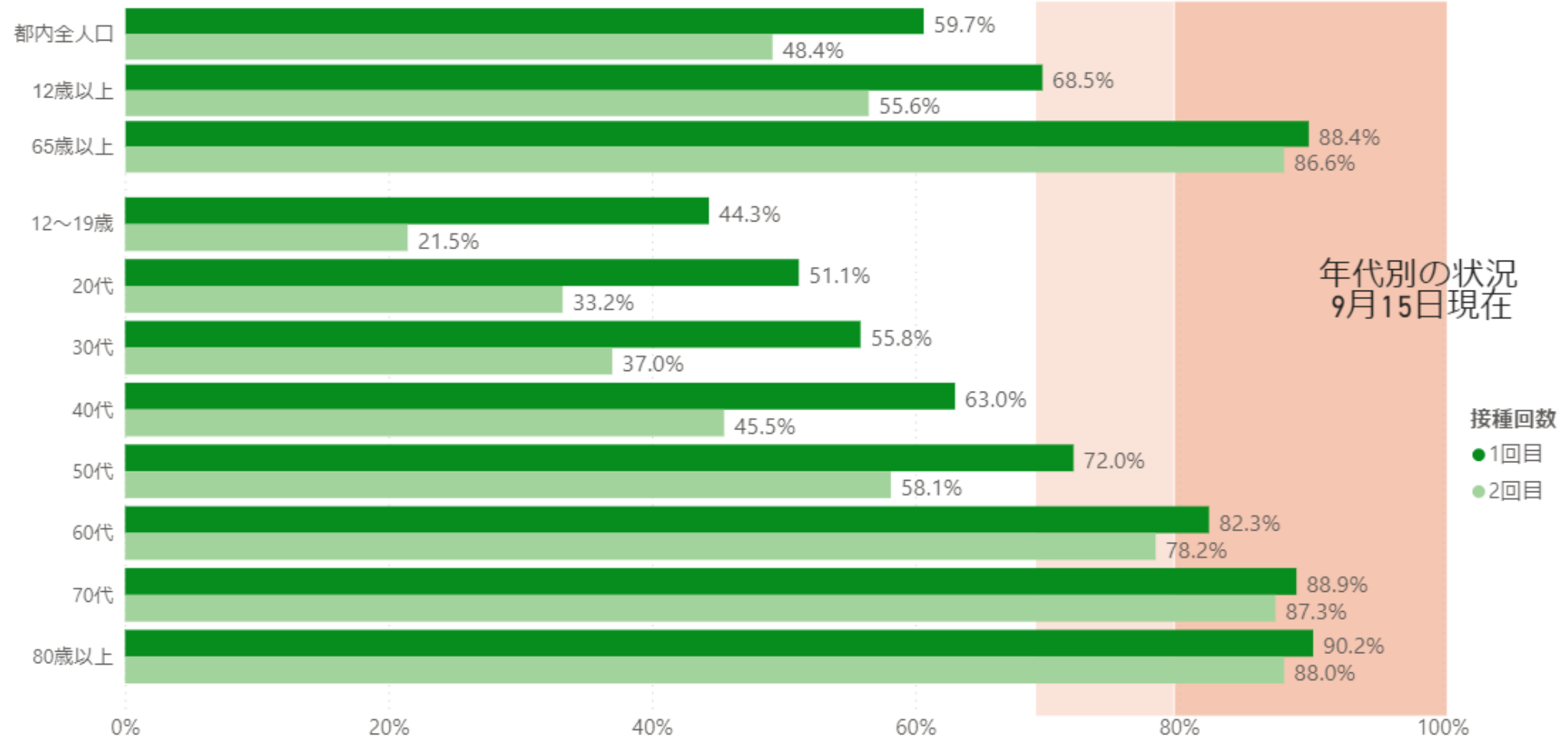
テレワークやD Xを推進し、社会構造の変革を加速

酸素・医療提供ステーションについて

区 分			8 月	9 月
救急型	都立・公社病院(36床)	入院先が見つからず、救急隊から要請があった場合、必ず受け入れ	8/14 	
	桂原病院 (40床)	重症化を防ぐため、主に中等症患者に酸素投与等の医療的ケアを実施	8/21 	
病院型	豊島病院 (40床)		8/24 	
	多摩南部地域病院 (20床)		8/24 	
	多摩北部医療センター (20床)		8/31 	
施設型	都民の城 (130床)	軽症等の方を一時的に受け入れ、酸素投与や抗体カクテル療法等を実施 (区連携は酸素投与のみ)	8/23 	
	築地 (161(当初稼働38)床)			9/20 
	調布庁舎(74(当初稼働31)床)			9/18 
	区連携[練馬](35(当初稼働10)床)			9/17 

ワクチン接種状況（9月15日時点）

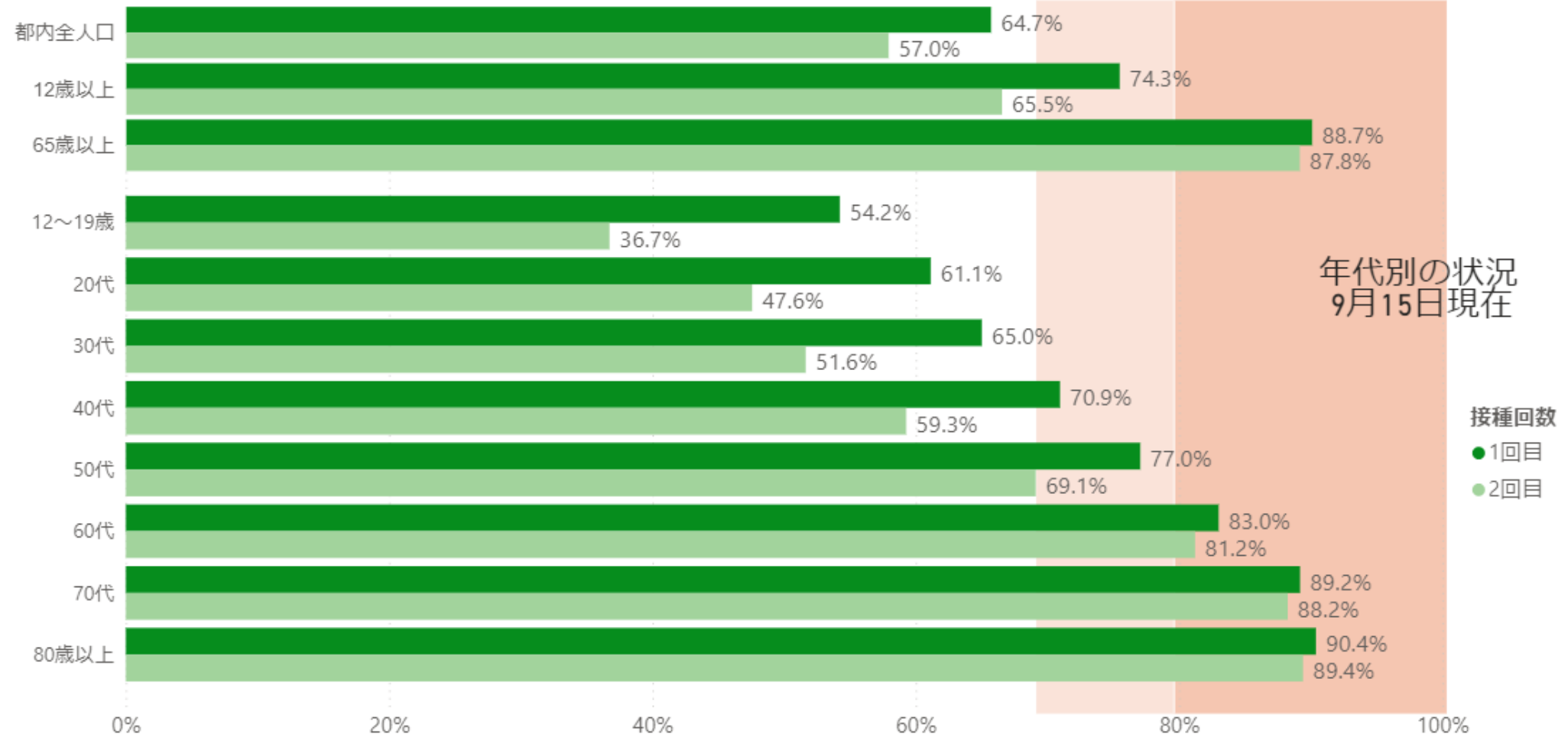
VRSデータによる都民年代別ワクチン接種状況・接種推計



令和3（2021）年9月17日（金）

ワクチン接種状況（9月30日予測）

VRSデータによる都民年代別ワクチン接種状況・接種推計



令和3（2021）年9月17日（金）

都が行う大規模接種における対象者の拡大

都の大規模接種会場において、接種対象者を拡大

拡大する対象者：**都内の中学校3年生等**

対象会場：都庁北展望室ワクチン接種センター
都庁南展望室ワクチン接種センター
立川北ワクチン接種センター
(モデルナ社製ワクチンの接種会場)

予約開始：令和3年9月17日(金) 16時30分

1 都3県共同メッセージ

“**気を緩めずみんなの力を結集**”

日常生活の回復へもうひと踏ん張り

都民・県民

シルバーウィークこそ
基本的対策の徹底を

事業者

シルバーウィークを契機に
テレワーク・時差出勤の加速を

行政

皆様をリスクから守るため
様々な取組を全力で進める